

# 白山市

## 市民協働で創るまちづくり

### あり方方針

概要版

#### 「市民協働で創るまちづくり」とは

本市では、地域のさまざまな活動が活発に行われ、地域コミュニティが形成されています。しかしながら、少子・高齢化や人口減少、核家族化の進展に加え、多様化する地域の課題が顕在し始めています。地域のさまざまな課題に対応するため、地域住民が話し合い、主体となって、持続的な地域づくりを行う仕組みを作り、地域と行政がともに地域づくりに取り組む「市民協働で創るまちづくり」を推進しています。

令和3年4月

白山市

(令和3年11月改定)

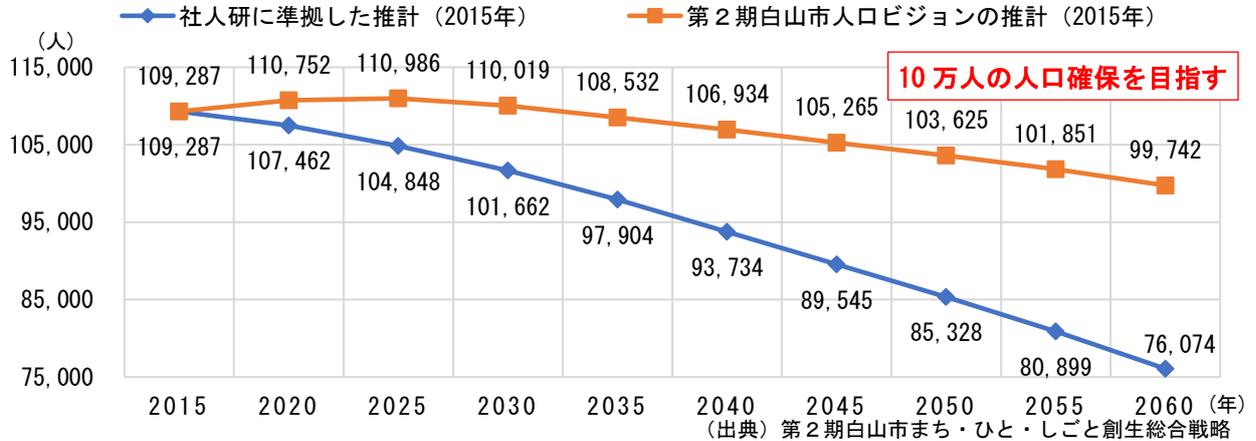


白山手取川ジオパークキャラクター  
ゆきママとしずくちゃん

# 白山市の推計人口及び現状

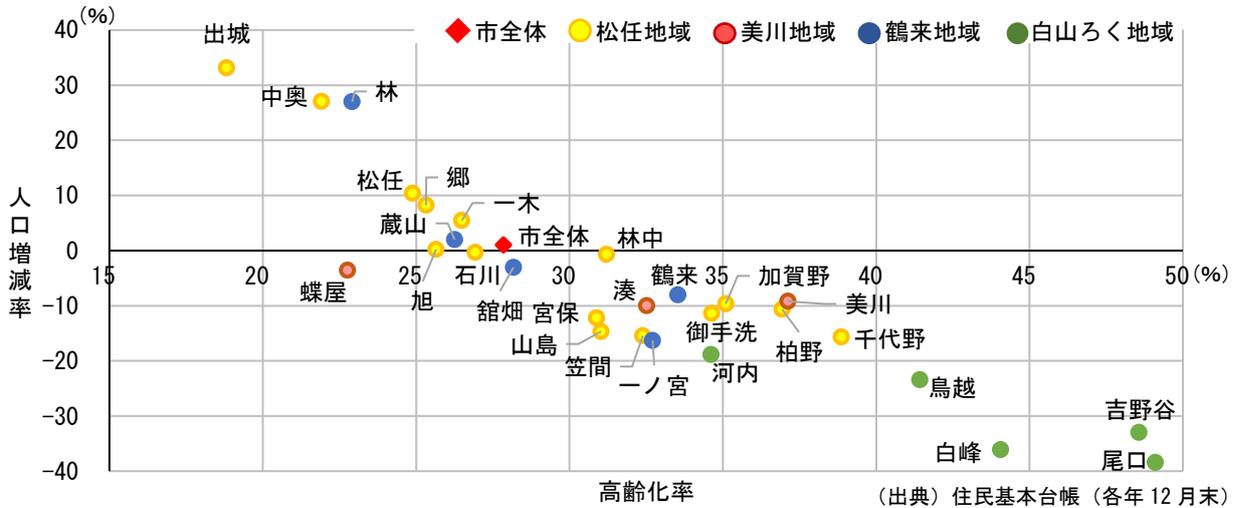
## 白山市の推計人口

2060年（R42）の総人口は、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計を基本としたパターンでは約76,000人となります。本市では、出生率上昇の取り組みや、市外への転出抑制、市外からの若年世帯中心とした移住促進を積極的に推進し、10万人の確保を目指しています。



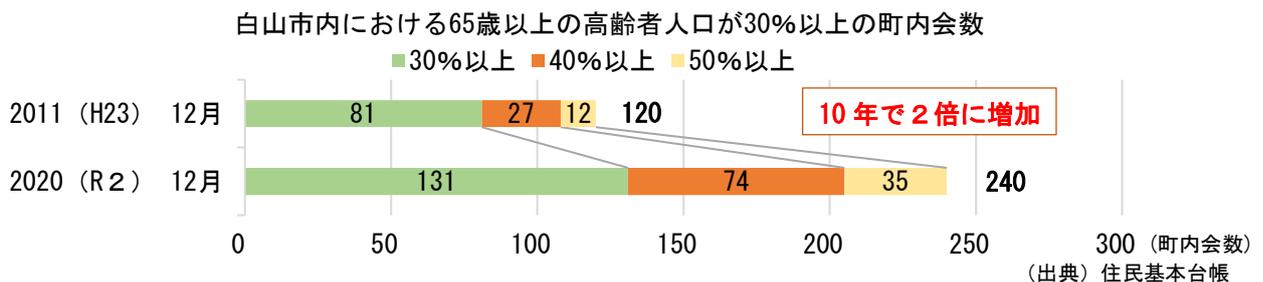
## 地区別の人口増減 (2005年 (H17) →2020年 (R2))・高齢化 (2020年 (R2))

地区別では、区画整理等の影響で若い方が増加している地区はありますが、人口が減少している地区は28地区中20地区あり、高齢化率30%以上の地区は17地区あります。



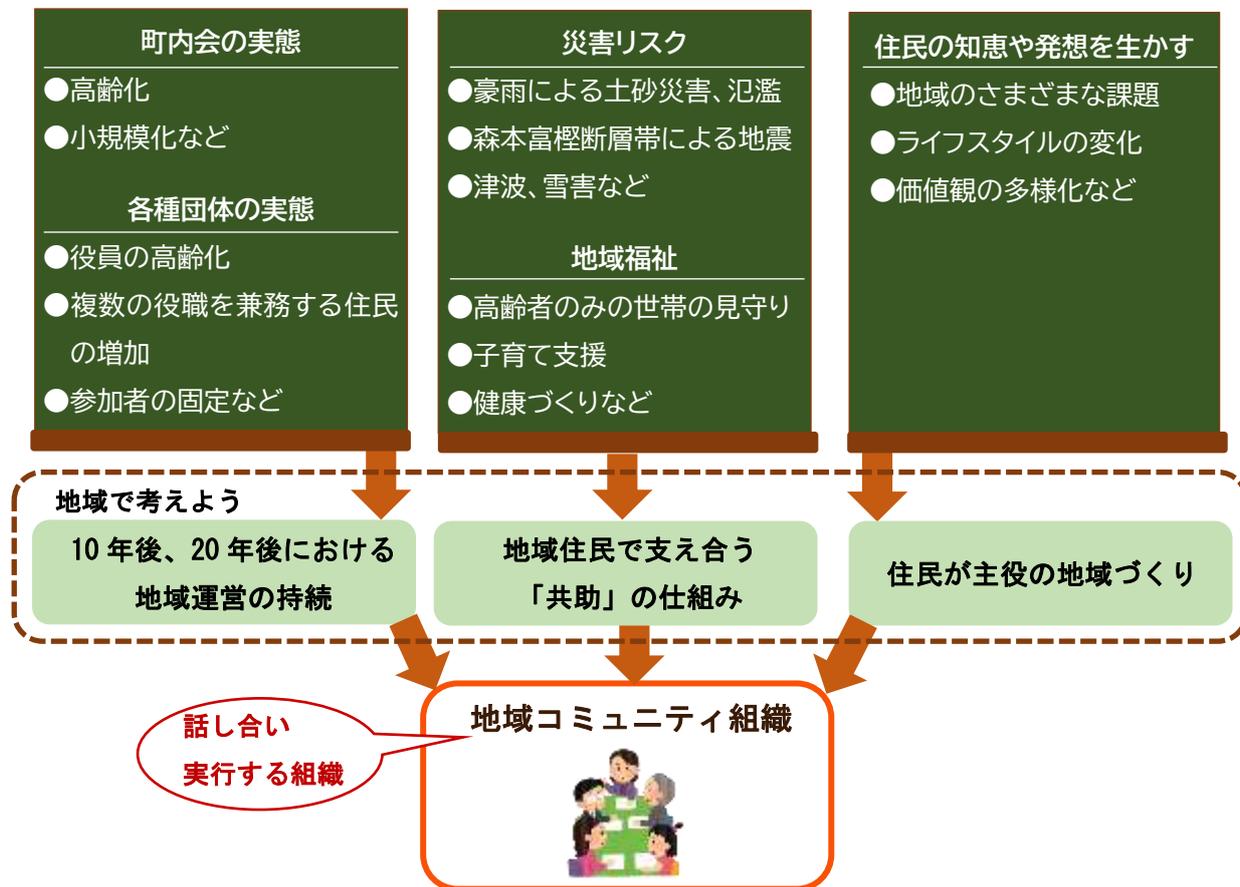
## 町内会の高齢化

町内会単位における65歳以上の高齢者人口を、2011年（H23）と2020年（R2）の12月末時点と比較すると、30%以上の割合は10年間で2倍に増加しています。



## 新しい地域コミュニティ組織の必要性

本市の人口は、2005年（H17）合併以降11万人前後を維持していますが、地区や町内会単位では、人口減少や少子・高齢化、核家族化が進み、地域活動の継続が心配されています。また、頻発する大規模災害への備えや地域課題・ライフスタイルの多様化に対して、行政の公平公正なサービスに加え、地域が主体的に取り組む「地域コミュニティ組織」が必要と考えます。

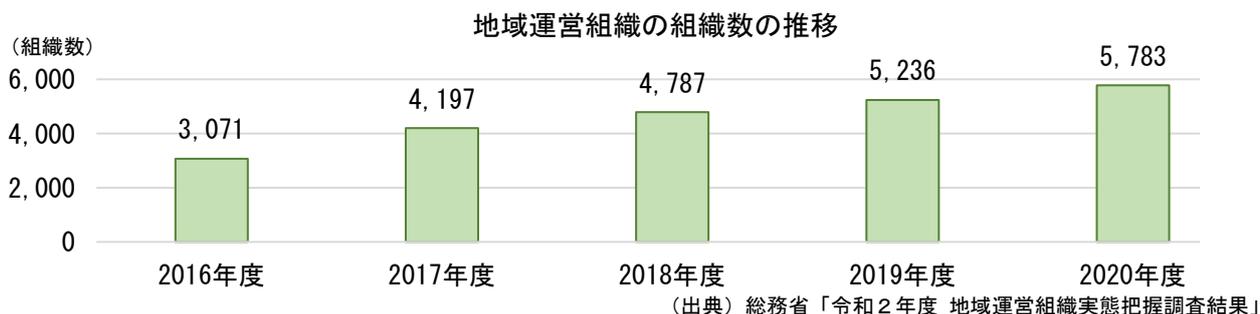


## 市民協働で創るまちづくりへの期待

国の第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（2019年（R元）12月20日閣議決定）においては、「ごちゃまぜ」の地域コミュニティを推進する各種施策の展開に加え、地域で暮らす人々が中心になって形成され、地域課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践する地域運営組織（本市では地域コミュニティ組織）の活動を支援することとしています。

### 地域運営組織が形成されている市区町村

802市区町村（2020年度（R2））



# 本市が目指す新しい地域コミュニティの将来像

## 目指す地域の姿

市民協働で創るまちづくりを推進するための目指す地域の姿

「誰もが安心して暮らし続けられる“健康な”地域」

目指す地域の姿を実現するための3つの要素

- ①多様な住民や団体の参画・連携
- ②地域住民の主体性向上
- ③地域特性を活かした新たな地域づくり



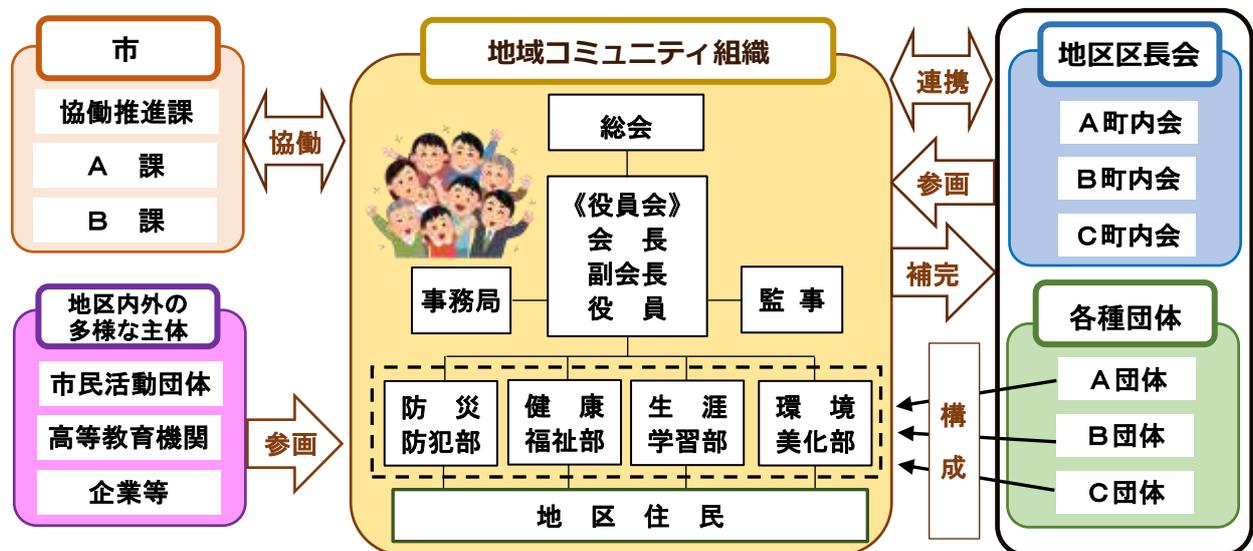
## 新しい地域コミュニティ組織とは

### 組織の構成

地区区長会や地区公民館などの各種団体、若者や女性などの多様な個人に加え、地区内外の市民活動団体や高等教育機関、企業などで構成します。

### 組織の範囲

28 公民館区を設立範囲とし、2023 年度（R5）中に全地区での設立を目指します。

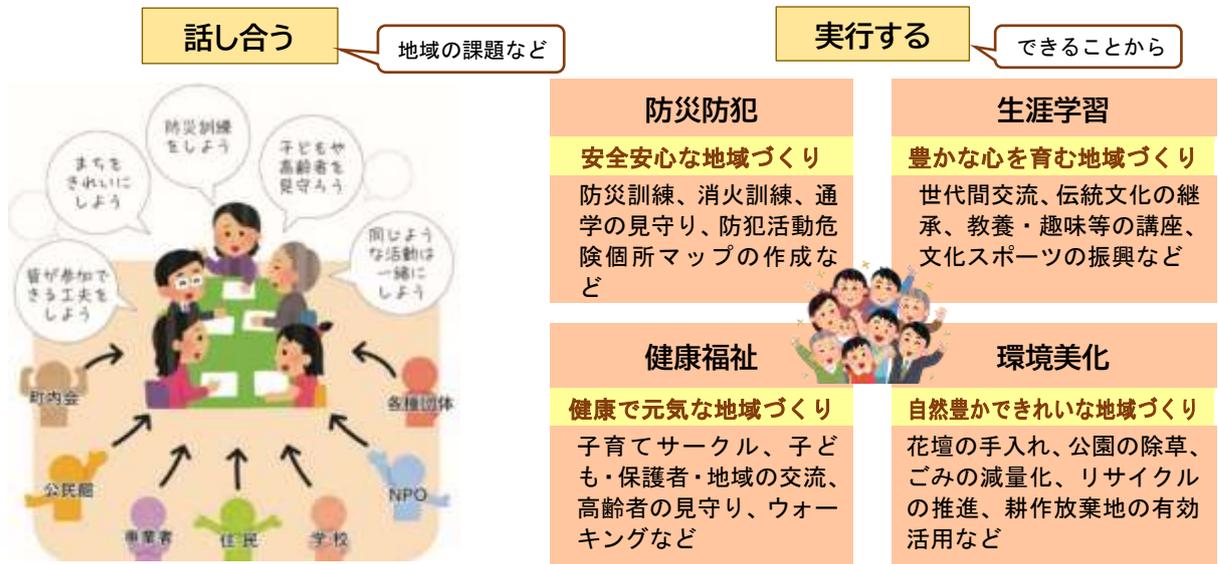


※部会の名称や数は例示です。

# 地域コミュニティ組織の具体像

## 地域コミュニティ組織の役割

地域コミュニティ組織は、地域の多様な主体が連携し、地域課題の解決や地域資源の活用について話し合い、実行することを基本とし、加えて「防災防犯」、「健康福祉」、「生涯学習」、「環境美化」を重要な役割として考えています。これらの役割は、将来的には全ての地域コミュニティ組織が地域の実情や特性に応じて取り組んでいくことが望まれます。



## 地域コミュニティ組織の構造と機能

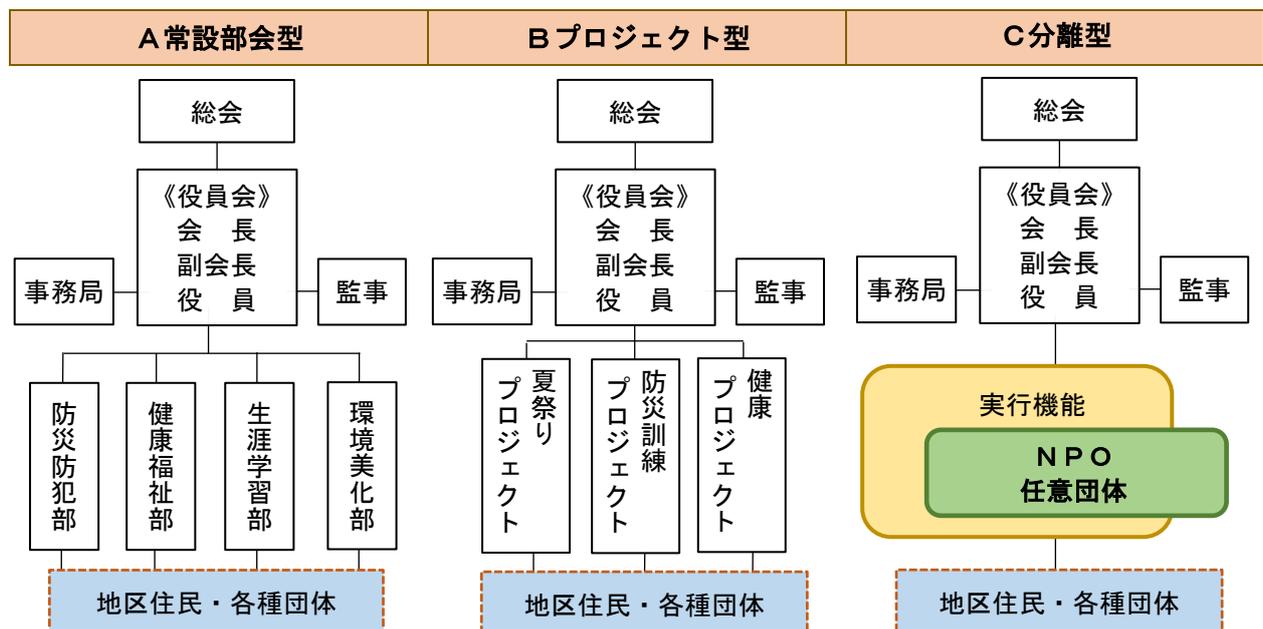
### 組織の構造

地域コミュニティ組織の運営にあたり総会や役員会（会長、副会長、役員）、部会等を各地域の実情に応じて整えることが求められます。

### 組織の機能

- ① 広報・広聴機能
- ② 協議・実行機能
- ③ コーディネート機能
- ④ 統括運営機能

### 地域コミュニティ組織の実行体制のイメージ

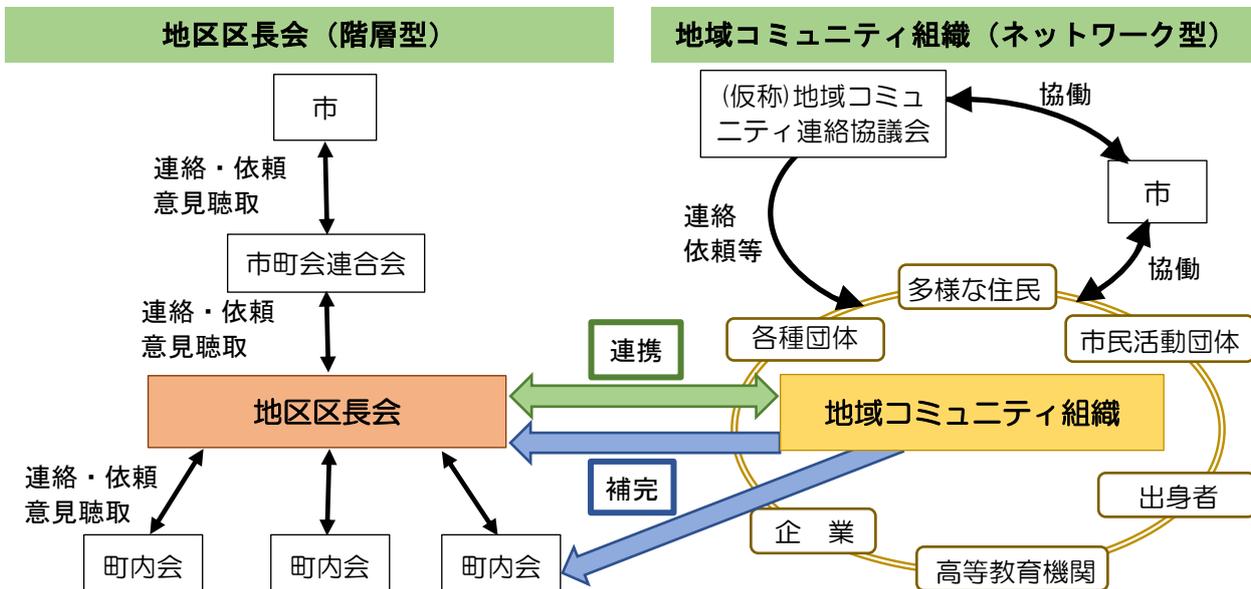


※部会やプロジェクトの名称や数は例示です。

# 既存の地域組織と地域コミュニティ組織との関係

## 地区区長会及び町内会との関係

地区区長会は、各町内会長で構成する地域における中心的な組織であり、地域づくりを行う上で重要な役割を担うことから、地域コミュニティ組織と地区区長会との連携は重要です。また、地域コミュニティ組織は、強みである広域的な事業の実施や多彩な人材を有するなどのスケールメリットを活かして、地区区長会及び町内会の活動を補完する機能も期待されます。



## 地域コミュニティ組織のモデル地区における取り組み

### モデル地区から全市的な展開へ

2020年度（R2）、2021年度（R3）のモデル地区は、試行的に事業に取り組むとともにその効果検証を行います。なお、モデル地区を除く地区は、2022年度（R4）までに組織設立に向けた協議を開始し、全市的な設立は、2023年度（R5）中を目指し取り組みを進めてまいります。

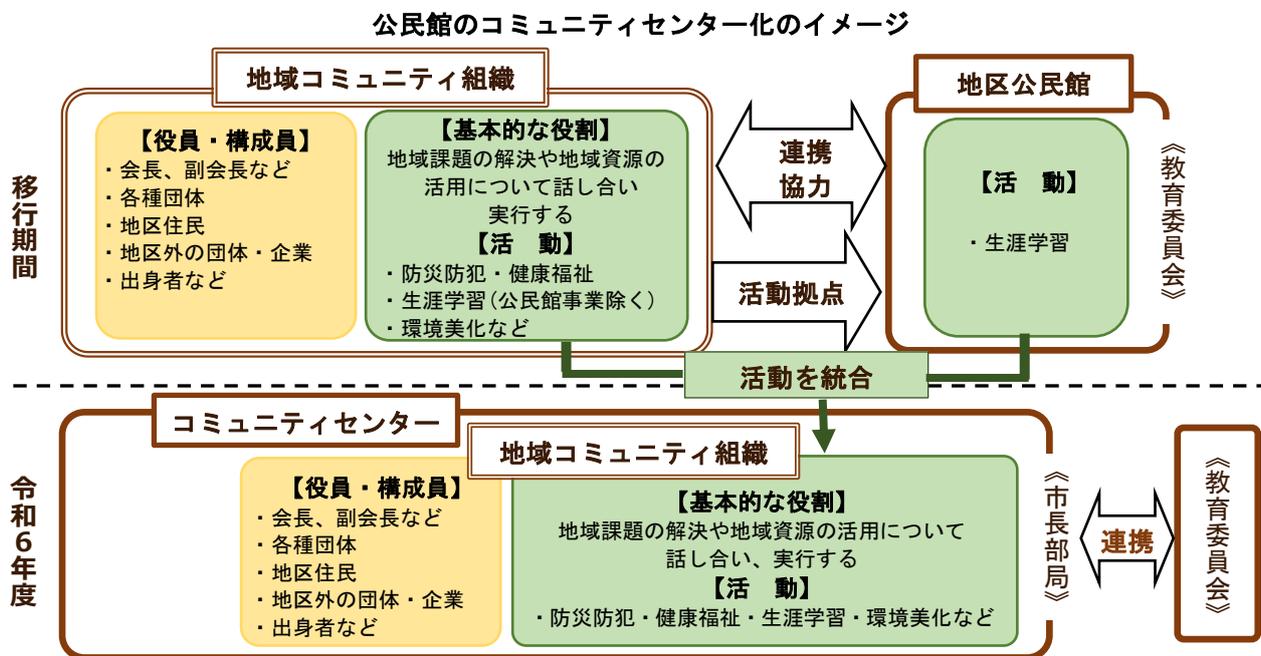
地域コミュニティ組織設立までのスケジュール

	モデル期間		準備期間	本格実施
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度中
地域コミュニティ組織	第1期 モデル6地区	モデル地区での 検討会、設立準備会、 試行的活動	モデル地区での 地域コミュニティ組織 設立・事業実施	全地区で設立
	第2期 モデル10地区程度	モデル地区での 検討会、設立準備会、 試行的活動	モデル地区での 地域コミュニティ組織 設立・事業実施	
	第3期 モデル除く12地区	検討会、設立準備会、試行的活動		

# 地域コミュニティ組織の推進方策

## 活動拠点となる公民館のコミュニティセンター化

公民館は、地域住民の活動拠点として、地域には欠かせない施設となっています。公民館が生涯学習を含めた地域の活動に対応していくためには、地域づくりの拠点としての位置付けが必要です。地域コミュニティ組織モデル地区の運営等を検証するとともに、地域振興や課題解決などの拠点となるよう公民館のコミュニティセンター化に向けて、協議を進めていきます。

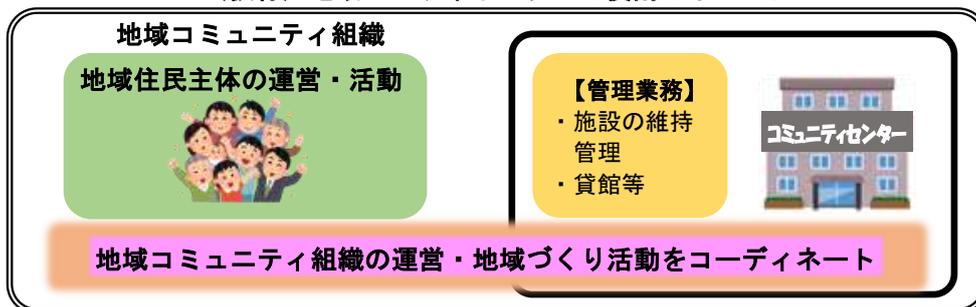


## (仮称)地域コーディネーターの役割

地域コミュニティ組織の運営や活動は、地域住民が主体的に取り組めますが、多様な住民が参加しやすい環境づくりやよりスムーズな活動に向けて、(仮称)地域コーディネーターは、地域住民と協力しながら組織運営や地域づくり活動をコーディネートします。

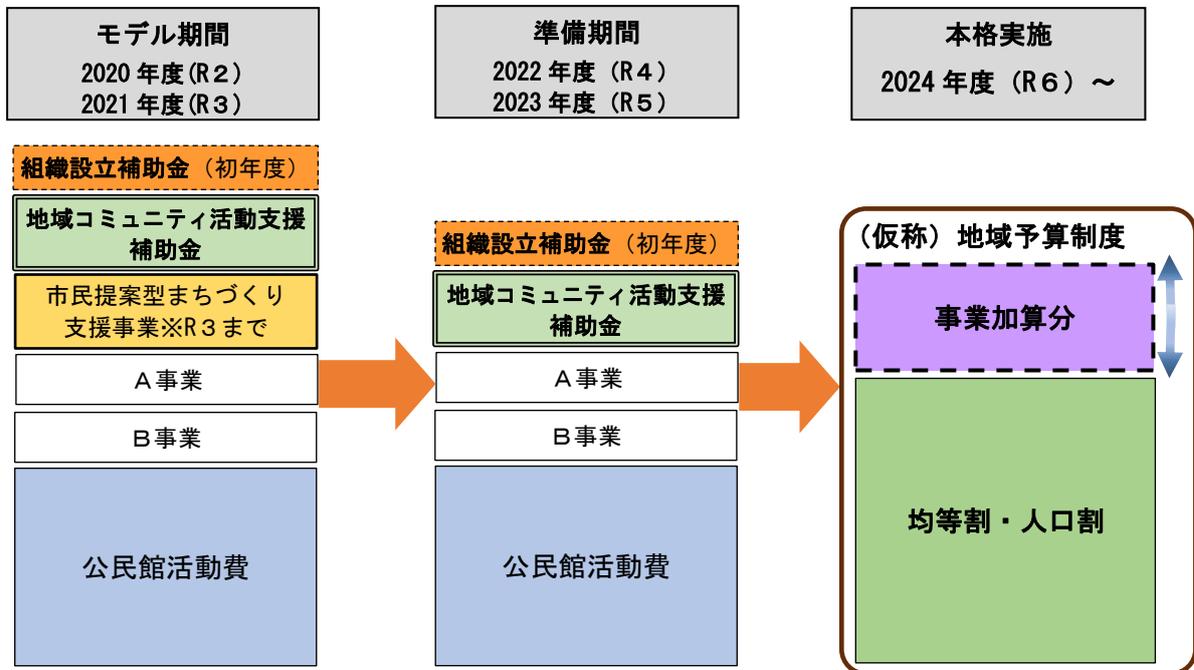
<b>役割</b>	地域住民と協力しながら地域コミュニティ組織の運営や地域づくり活動をコーディネートする。
<b>具体的な活動</b> (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 施設管理</li> <li>(2) 各種団体の窓口</li> <li>(3) 事業の企画及び実施の補助</li> <li>(4) 地域コミュニティ組織の運営事務</li> <li>(5) 広報活動</li> <li>(6) その他</li> </ul>

## (仮称)地域コーディネーターの役割のイメージ



## (仮称)地域予算制度(一括交付金)

市の事業費の一部を集約し、地域の特性や課題に応じて各組織の裁量で活用できる、(仮称)地域予算制度(一括交付金)を交付することで、地域コミュニティ組織の活動を支援します。配分方法は、均等割や人口割の一律の配分に加えて、各組織の意欲に応じた活動が進められるように事業目的が合致した場合、加算額を上乗せできる制度設計なども検討します。

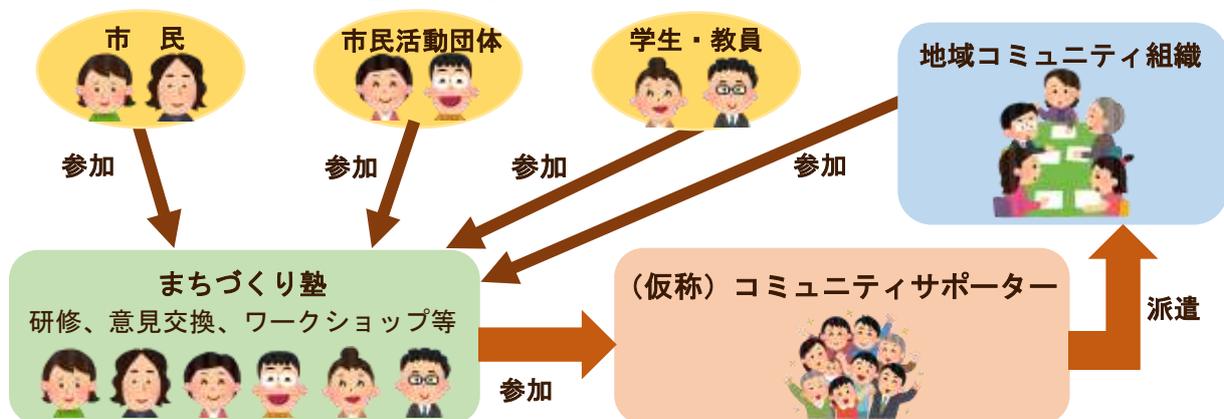


## 人材育成

地域活動を活性化していくには、活動の中核を担うリーダーや役員、活動に携わる多様な人材の育成が必要です。地域の高齢化が進む中で、若い世代の参加を促すことが求められています。

「まちづくり塾」では、市民協働で創るまちづくりの理解を深め、活動に携わる人材を育成します。また、地域づくり活動に意欲的な市民や市民活動団体、学生等で構成する(仮称)コミュニティサポーターへの参加にもつなげていきます。

### まちづくり塾と(仮称)コミュニティサポーターとの関係イメージ



白山市企画振興部協働推進課

TEL 076-274-9517 FAX 076-274-9518

E-mail kyoudou@city.hakusan.lg.jp